した。 の27日間の会期で開かれま に招集され、9月3日まで 議し、2件を採択、5件を べて可決・認定しました。 件、平成26年度決算認定9 行議案13件、補正予算9 本構想を定める議案など単 じめ人事案件3件、町の基 告1件、人権擁護委員をは 決しました。 不採択としました。議員提 会計の議案が上程され、す 全般にわたる課題をただし 出議案2件が提案され、可 9月定例会は、9月4日 そのほか、陳情7件を審 財政健全化判断比率の報 般質問は、9人が町政 金 ま 境の整備を図るため、6小 働・参画を推進していく。 でつくる元気な幸田」を定 の調和」と将来像「みんな りの理念「人と自然と産業 4万2000人。 まちづく 度までの将来像を定めた 康・福祉⑤教育・文化⑥協 安心②環境③産業振興④健 め、6本の基本目標①安全・ の基本構想を策定。 基10 本構想の 6小学校の パソコン更新 平成28年度から平成3年 を実施して幅広く聞いた。 10年間の将来人口目標は 第6次幸田町総合計画 情報教育の推進と学習環 と、パブリックコメント まちづくりアンケート 住民からの意見は。 (反対2賛成13で可決) する。 課とし、町職員を4人派遣 する。予算、決算、監査な 防司令センターを共同通信 Q 利用料はどう変わるか。 託を平成28年5月3日廃止 6台を購入。今年度で整備 の更新・デスクトップ24 学校のコンピュータ室機器 岡崎市役所内に設置 利用料が5万円に 岡崎市斎場の 消防司令センターを 岡崎市・幸田町共同の消 いをする。 新斎場の窓口に直接支払 岡崎市斎場利用の事務委 4000円が5万円に。 契約の相手方 契約金額3121万円 (全員賛成で可決) (全員賛成で可決)

規約で定める。平成30年4 ど岡崎市がおこなうことを 月1日から施行。 指揮命令権は誰か。

両市町の消防長である。 (反対2賛成13で可決)

マイナンバー

制度はじまる

り12ケタの個人番号が決ま 例の制定と一部改正。 個人番号の利用及び特定個人情 る。それに伴い関係する条 10月5日から、一人ひと

報の提供に関する条例の制定

侑東京理科器

町民の利便性の向上のため。 行政運営の効率化を図り、 (反対2賛成13で可決)

個人情報保護条例の一部改正

厳格な保護措置とする。 特定個人情報を通常より 個人情報の流出・漏え

いは大丈夫か。

専用回線で管理する。 (反対2賛成13で可決)

手数料徴収条例の一部改正

円 ドの再交付手数料は500 マイナンバーの通知カー 個人番号カードは8

00円とする。

、反対2賛成13で可決)

充に関する意見書

(反対1賛成4で可決)

国の私学助成の増額と拡

○愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳

(反対 13 賛成 2 で不採択)

○国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書 陳情者 武石幸一

(反対 1 賛成 14 で採択)

- ○定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度 の堅持及び拡充を求める陳情書 陳情者
 - 幸田町教員組合 執行委員長 岩下英司

(全員賛成で採択)

○戦争法案といわれる、安全保障体制の見直しを行わないよ う国に意見書の提出を求める陳情書 陳情者 西三河地域労働組合総連合 議長 足立勝彦 (反対 13 賛成2で不採択)

消防指令業務 出 債務負担行為 崎 市幸田町

幸田町消防署通信指令室

伊藤 学氏 (桜坂固定資産評価審査委員 全員賛成で同意 (桜坂区)

中根 晃氏

(芦谷区)

全員賛成で同意

都築 民子氏(幸田学区) 宇都野昭豊大(荻谷学区) 宇都野昭豊大(荻谷学区) 人権擁護委員 (全員異議無しで答申

八事案件

9000円。

〔反対2賛成13で可決〕

2億7273万5000 平成29年度で整備工事費

施工監理で177万

創出事業 次世代産業 5000万円

創生事業として名古屋大学 に委託する。 商品化し住民に還元する。 てパートナー企業などで 低温プラズマ技術新産業 新産業とは。 低温プラズマを活用し 反対1賛成14で可決

で320万8000円。

平成28年度で実施設計

経費の内訳は。

2億7772万円

平成27年度幸田町一般会計・特別会計 9月補正予算と採決結果

会 計 名			補正額	補正後の額	採 決	
- 般 会 計 (第2号) (第3号)		1億7910万円	140億6910万円	反対2:賛成13で可決		
		5000万円	141億1910万円	反対1:賛成14で可決		
特別会計	土地取得		2146万円	4427万円	全員賛成で可決	
	国民健康保険		3494万円	37億2570万円	全員賛成で可決	
	後期高齢者医療		▲100万円	3億1067万円	全員賛成で可決	
	介護保険		2839万円	17億7313万円	全員賛成で可決	
	幸田駅前土地区画整理事業		財源更生(0)	3億6972万円	全員賛成で可決	
	農業集落排水事業		財源更生(0)	3億8859万円	全員賛成で可決	
	下水道事業		財源更生(0)	7億5556万円	全員賛成で可決	

陳 情

情書

陳情者

武石幸-

○幸田町文書取扱規程第32条(9)に定められた文書索引 目次等及び同規程第33条第1項に定められた保存文書目 録が適正に作成されるようにしてください。また、どのよ うな公文書がいつ廃棄されたかを具体的に記載する廃棄文 書目録が適正に作成されるようにしてください。 陳情者 清水 淳

(反対 13 賛成 2 で不採択)

○幸田町情報公開条例による開示対象範囲を現行の平成 12 年4月1日以降から愛知県並みの昭和61年4月1日以 降に広げ、それ以前についても愛知県並みに任意開示の規 定を設けてください。 陳情者 清水 淳

(反対 13 賛成 2 で不採択)

○私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正す るために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書 陳情者 武石幸-

(反対 13 賛成 2 で不採択)



堅持及び拡充を求める意見 義務教育費国庫負担制度の



実質収支は、 度へ繰り越す財源を差し引いた 歳入203億194万円、 192億8604万円で、 この黒字となりました。 り)と特別会計を合わせて なお、平成26年度の決算総額 一般会計 10億1376 (円グラフのと 歳出

地取得特別会計繰入金586 蔵出では、 駐車場整備に借入れました。町債(借金)は大草保育園 円の繰入金になりました。 7万と合わせ1億4139万 予定していた財政調整基金 加しました。これにより当25年度比7億6160万円8 案どおり認定しました。 計を慎重に審議した結果、 会計、 算特別委員会を設置し、 により |年度比7億6160万円増 決算を審議するため、 特別会計、 が町税全体として、 増加、景気回復などは、納税義務者数の 平 成 26 中央小学校地 は大草保育園 水道事業· 年度 平成 初 原 会般決の を

般会計の決算額

129億1223万円

されました。

建設負担金などの事業が実施保育園駐車場用地取得、斎場

沢渡公園トイレバリアフ

芦谷住民広場と大草

町道長嶺1号線舗装、

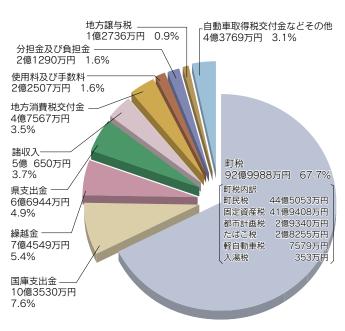
里 改

震補

強・大規模

議会費 1億5491万円 1.2% 1.0% 0.5% 0.1% 0.0% 商工費 1億3373万円 5831万円 諸支出金 災害復旧費 農林水産業費 747万円 145万円 4億7454万円 3.7% 消防費 5億3274万円 4.1% 衛牛費 民生費 43億1352万円 11億5997万円 9.0% 33 4% 土木費 12億3949万円 9.6% 教育費 20億3151万円 15.7% 総務費 公債費 (借金返済) 15億2755万円 11.8% 12億7704万円 9.9%

37億3530万円



採決(反対2:賛成13で認定)

計数は正 決算審査意 平成26年度 監査 力されることを望むも 手法の見直しなどに一 事業の効率化や行財政 財源確保に努められ、 高い住民サービスを持続的 のと見込まれるため、 るなど、リーマンショック 収となった。財政指標にお 税及び歳入全体としても増 計の歳入歳出決算書等は、 行き不透明な状況が続くも る決算内容であった。 前に並ぶ状況と見受けら して作成されており、 いずれも関係法令等に準 に提供するために、新たな し、今後は行財政運営も先 いても健全性が向上してい 八町民税などが増加し、 平成26年度決算では、 ね適 算審査に付された各会 確で、 正であると認めら 池中 予算の 見書 久男 層努 質の その 運営 執行 事 Ō 法 町

2日間にわたり集中審議

な質 疑

A 平成22年度を底にあが ってきている。財政調整 法人町民税の変動が激

Q 固定資産税の課税状況 A 区画整理事業などで減 で、田畑が減少している。

基金で対応する。

Q 深溝小学校の第7投票 所は段差・階段で使いづ る。場所替えを。 らく投票率が低下してい 移動する場所がなく、

A 675基がLED化、 今年度末にすべてLED 防犯灯のLED化を。

Q 保育料の第2・3子減 免は同時入所枠からはず すべきではないか。

Q 学校でケガした時は日

本スポーツ振興センター

Q 児童クラブの待機児解 A どう扱うか課題である。 消と6年生まで受入れを。

Q ごみ袋が高い。引き下 入れしていく。 増設する。6年生まで受 来年度、豊坂小学校で

A 現状で理解願いたい。

Q 大草大井池の観光便所 木井池管理組合からの

まで家族葬ができるよう 希望で名付けたもの。 斎場で通夜から告別式

A 平成26年度は7000 Q 町道の舗装が悪くガタ ガタである。全面改修を。 夜間管理がむずかしい。

A 分ける考えはない。 料金を町内外で区分けを。 大日蔭グラウンド利用

Q 学校給食の質を落とさ

反対

A 平成26年度は341件 の給付実績がある。活用 の活用を。

している。 農業集落排水の汚水管

看板は、トイレが観光か。

分補修している。 万円だが、悪い箇所は部

A 平成21年から給食費を すえ置き、デザートを工 やれるか考えたい。 消費税が10%になった時 夫し単価を下げている。

を公共下水道に接続を。

り向けるべきである。

町政である。

を町民の暮らし支援に活用しない 代の押しつけなど、豊かな財政力 00万円返還不用だと企業支援の

方、県下で2番目に高いごみ袋

ではなく、暮らし、福祉増進に振 成を。予算がないと切り捨てるの もしない。高齢者福祉タクシー助 名鉄バス廃止で交通の空白に対応 のマイナンバー制度導入をすすめ、

A 段階的に公共下水に取

り組んでいく。

主な事業成果

横落住宅外壁断熱化整備3078万円 中央小学校地震補強・大規模改造 3191万円

里前・沢渡公園トイレバリアフリー化

1722万円

道路整備(生活道路整備)

大草保育園駐車場用地取得及び整備 芦谷住民広場用地取得 3600万円 7063万円

蒲郡市幸田町新斎場建設負担金

町道長嶺1号線舗装 2517万円 4335万円

5268万円

ったと考える。

稲吉照夫 議員

NHKのど自慢放送など評価

収。これは企業業績の回復と町民 対し、約6億1529万円余の増 きな反響と町外へのPR効果もあ NHKのど自慢放送は、町民の大 の節目であり、記念事業として の頑張りの成果。町村合併60周年 3529万円となり、当初予算に れた。結果、決算額は、137億 き上げにより、景気回復が心配さ 平成26年度は、消費税の税率引

賛成

反対

的確な財源つかまず仕事せず 伊藤宗次 議員

財源は住民福祉にまわせる

丸山千代子 議員

8億2000万円の黒字を生み

追加し、過去最高に並ぶ約9億円 9月補正予算で7億6000万円 初予算で12億3000万円計上し、 財源を意図的に隠す姑息さ。 Aコープ撤退で町補助金約25 法人町民税大幅減収を強調し当

00万円。財源不足に対応すると 出し、5つの基金合計は37億46

しても充分、住民福祉にまわせる。 社会保障の給付抑制と負担強化

特別会計・企業会計の決算額と採決結果									
会計名			歳入	歳出	採決				
	土地取得		8061万円	6016万円	全員賛成で認定				
特別会計	国民健康保険		32億8769万円	32億 125万円	反対2:賛成13で認定				
	後期高齢者医療		3億 113万円	3億 112万円	反対2:賛成13で認定				
	介護保険		15億3884万円	14億8223万円	反対2:賛成13で認定				
	幸田駅前土地区画整理事業		2億 788万円	1億9955万円	全員賛成で認定				
	農業集落排水事業		3億8070万円	3億7082万円	反対2:賛成13で認定				
	下水道事業		7億6980万円	7億5867万円	反対2:賛成13で認定				
企業会計 (税抜き)	水道事業会計	収益的収支	7億5825万円	6億9262万円	反対2:賛成13で認定				
		資本的収支	2億3761万円	3億6705万円					